

県政できごと ア・ラ・カ・ル・ト à la carte



1 「ゼロカーボンやまがた2050」の実現に向けて “カーボンニュートラル”ラッピング電気自動車お披露目式(令和4年3月9日、山形市)

県では、2050年までに二酸化炭素排出の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンやまがた2050」を令和2年8月に宣言し、実現に向けて取り組んでいます。その一環として、カーボンニュートラルに対する県民の認知度向上と理解促進を図るため、新しく導入した電気自動車5台にカーボンニュートラルを直感的に理解できるようなラッピングを施し、お披露目式を行いました。デザインとキャッチコピーは、若者ならではの視点や感性を取り入れるため東北芸術工科大学に制作を依頼しました。式には、制作者である同大学デザイン工学部の吉村多恵さんと片田日菜子さんが出席し、さくらんぼをCO₂(二酸化炭素)に見立てたデザインと、キャッチコピー「グリーンでクリーンな未来」に込めた思いをお話いただきました。このラッピング公用車は、県庁及び4総合支庁に配置され、公務に活用しながら県内各地でカーボンニュートラルのPRを図っていきます。



デザイン担当の吉村さん(左)とキャッチコピーを担当した片田さん(右)

2 希望と感動をありがとう、さらなる飛躍を！ 山形県スポーツ賞授賞式(令和4年3月28日、山形市)

本県スポーツの普及とその向上を図ることを目的として、競技スポーツで優秀な成績を取めた方や本県の生涯スポーツ振興に寄与した方をたたえる山形県スポーツ賞に、新たに54人3団体が選定されました。オリンピック・パラリンピックでのメダル獲得者、複数入賞者に贈られるスポーツ大賞には、昨夏の東京2020パラリンピックで顕著な成績を残した東海林大選手と齋藤元希選手、北京冬季五輪で銅メダルを獲得した森重航選手が選ばれました。

北京大会の興奮冷めやらぬこの日の授賞式には、森重選手のほか、同じく北京大会スケート種目代表選手として、スポーツ大賞に次ぐスポーツ栄光賞に選ばれた一戸誠太郎・小田卓朗・小坂凜の3選手が出席。吉村知事が「皆さんは山形県の誇りです。たくさんの元気と活力をもらいました。これからも県民皆で応援していきます。」と受賞者の偉業をたたえました。スポーツ賞を受賞された皆さんのさらなるご活躍をお祈り申し上げます。



左から小坂選手、小田選手、吉村知事、森重選手、一戸選手

ウィズコロナ・ポストコロナの県づくりに向けて



感染力が極めて強いオミクロン株が猛威を振るう中、県民の皆さま、事業者の皆さまには、感染防止対策の徹底にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

新型コロナは、未だ収束が見通せない状況ですが、ワクチン接種も進み、今後は感染防止対策をしっかりと講じて、県民の皆さまの命と健康を守りつつ経済活動も両立させて、山形県の元気を取り戻していく必要があると思います。

コロナ禍にあっても、県政最大の課題である人口減少や少子高齢化は依然として進行しています。急速に進むデジタル化への対応とデジタル人材の育成は急務です。SDGsの実現や脱炭素社会を目指してのカーボンニュートラルなども、しっかりと前に進めなければなりません。

県では、そのために、しあわせ子育て政策課内に「山形わくわく体験支援室」を新設したり、産業労働部の全課を再編するなど、新しい組織体制を整えたところです。

今年、「やまがた紅王」がプレデビューしますし、8月には第6回「山の日」全国大会が蔵王を主会場に開催される予定です。また、「米沢トンネル(仮称)」整備の早期事業化に向けたJR東日本との共同調査も進めることとしております。

新型コロナをはじめ、年々激甚化・頻発化する自然災害、ロシアによるウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイル発射といった国際情勢など、不透明な時代ではありますが、こういう時代だからこそ私たち一人ひとりの持てる力を最大限に発揮して、希望と活力に満ちた山形県を創っていきたくて考えているところです。

山形県知事 吉村美栄子

新型コロナ対策認証店4,000件突破！

県から感染防止対策の認証を受けた施設が**4,050件**※となりました。ぜひ認証店で、安全・安心に会食や宿泊をお楽しみください。なお、会食の際も、会話する時は不織布マスクを正しく着用し、お店が取り組む感染防止対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 3月31日時点(飲食業:3,608件、宿泊業:442件)

認証を取得したお店、利用者の声



店側の自己申告ではなく、県の確認を受けた感染防止対策を行っていることが、お客様の安心感につながっていると思います。

席にはパーティションがあり、しっかり換気もされていました。店員さんの対応も感染防止対策を意識されていたので、安心して食事を楽しむことができました。



このマークが目印▼



コロナ禍で苦境に立つ中小企業を応援します！

低利融資で事業継続を支援	NEW	融資の対象・目的	利率(年)	限度額	期間
	ウィズコロナ対応借換資金	既往債務(県制度資金)の借換を可能とする資金	2.0%	6,000万円	10年以内 うち据置2年以内
	地域経済変動対策資金(新型コロナ)	低利子・無保証料※による運転資金	1.6%	5,000万円	

※ セーフティネット保証利用の場合

各種補助金	①中小企業パワーアップ補助金 ポストコロナに向けて行う、新製品や新技術の開発、デジタル化や脱炭素化に向けた設備投資、新分野展開や事業・業種転換など経営力強化につながる取組みが対象です。	イノベーション創出	新事業転換促進	経営強靱化	地域商社型販路開拓
		補助率	1/2	2/3 (3/4)	1/2 (2/3)
上限額	400万円	100万円	100万円	約250万円	

※ ()内は新型コロナ対策認証施設の補助率

補助額	宿泊者1人上限5,000円/日 最大75,000円(15泊分)	詳細は▼
対象期間	令和4年3月1日~12月31日	

▶問い合わせ ◎認証制度:新型コロナ対策認証事務局 ☎0570-023-009 ◎融資制度:商業振興・経営支援課 ☎023-630-2359
◎パワーアップ補助金:商業振興・経営支援課 ☎023-630-2354 ◎宿泊費助成:雇用・産業人材育成課 ☎023-630-2375